伸ばそう下水道私たちのまちに

第二十六回 全国下水道促進デー

9月10日

今年で二十六回を迎える「全国下水道促進デー」は、自然と都市、人びとの生活環境を守る下水道について、国・地方公共団体（都道府県・市町村）と地域の人たちがいったいとなって考え行動し、積極的に整備・促進をはかろうとする〝住民運動〟の日で、毎年九月十日に建設省・厚生省が主唱して行う全国的な行事です。

美しい豊かな自然を守り 潤いのある快適な生活環境を

空から降ってきた雨や雪などの水は集まって川となり、長い旅をして海へ流れて行きます。海の水はやがて蒸発し、空に戻ってまた雨や雪となって地上に降ってきます。――水はこのように大自然の中で循環を繰り返しています。

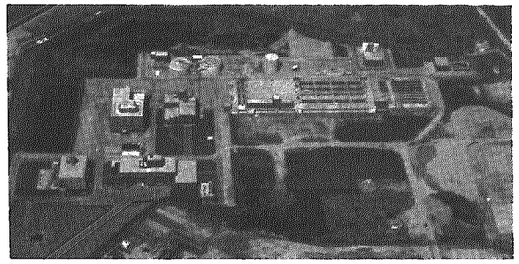
人間は大昔からこの循環の中で暮らしを営み、文明を築きあげてきました。また、動物や植物も水の恵みを受け、生命を守ってきたのです。

水はこうして人間をはじめとする生物の命をはぐくむとともに、人々の暮らしの中に憩と安らぎを与えてきました。

ところが、水によって支えられてきた文明は、人口の増加と、産業社会の発展をもたらしましたが、一方で社会活動に伴う生活排水、工事排水などがそのまま流れると、清浄な川や湖は汚され、生物に潤いを与えることもできなくなり、水にかかわる人間の営みも安らぎも途絶えてしまいます。

私たちの住む亀田郷でも鳥屋野潟の汚染が問題になっています。

下水道はこうした私たちの暮らしにかかわる水の清浄さを守り、自然の潤いを保つために重要な役割を担っているのです。



新潟市（東部）・亀田町・横越村の下水を処理する新潟浄化センター

下水道ができたら

私たちの身近では、まず水洗便所が使えます。村が処理区域の公示をすると、その区域内では三年以内にくみ取り便所を水洗便所に改造することが法律で義務づけられます。

悪臭がなく、ハエやカのいない快適な生活とともに、私たちの鳥屋野潟や河川をきれいにするためにも、水洗便所への切り換えはすみやかに行いましょう。

現在、村での下水道接続可能となった整備人口のうち、水洗便所への切り換えをした人口（水洗化人口）は、まだ三十四％という低い状況になっていますので、みなさんのご協力をお願いします。

なお、村では住民のみなさんの負担をできるだけ軽減するため、排水設備設置資金融資制度（融資限度額工事一件につき三十万円、村が利子補給する）を実施しています。

また、排水設備等の新設、増設、改築等の工事は、横越村が定めた指定工事店以外では絶対にできませんので、必ず指定工事店に依頼してください。

六十年度末現在の下水道の整備状況は別表のとおりです。

下水道の整備状況

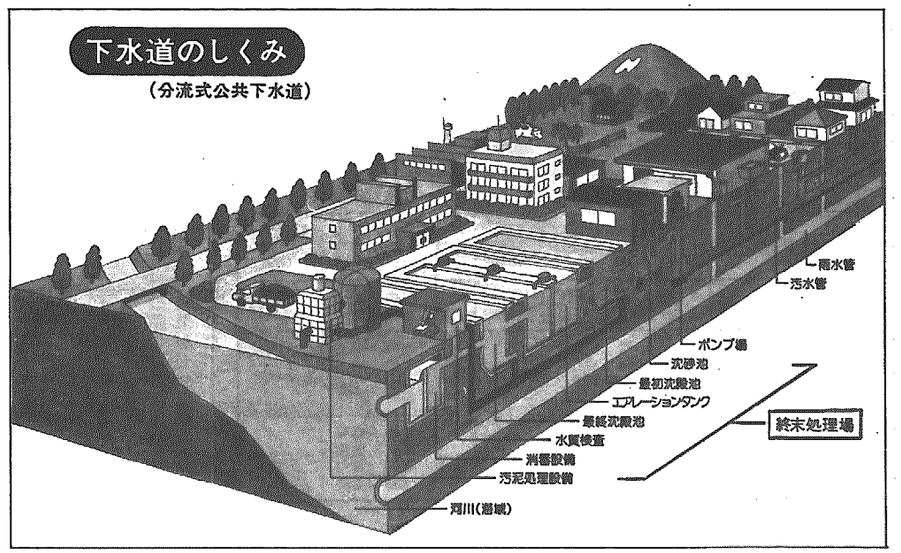
	認可計画	実績
面積	89 ha	30 ha
延長	28,869 m	8,377 m
整備人口	4,800 人	1,089 人
水洗化人口	4,800 人	366 人

（昭和61年3月31日現在）

下水道の維持管理

私たちの暮らしを守り、潤いを与える下水道の施設が建設されても、それで終りではありません。下水道施設が、とどこおりなく活動するためには、常に適正な維持管理がなされなければなりません。

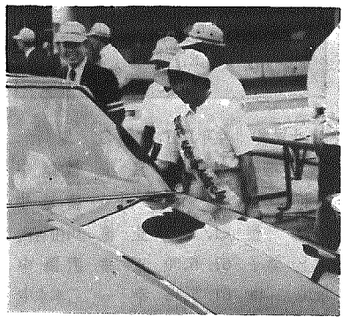
下水道施設は、私たちの目に見えぬところで昼夜休みなく働き続けています。都市の〝静脈〟ともいえる下水道の機能を十分に発揮させるために、点検や管理が繰り返されているのです。こうした維持管理の費用は、下水道使用者から汚水量（下水道条例により上水道使用水量を汚水量とみなす）に応じて、毎月いただく下水道使用料によって賄われています。



交通安全指導所を設け

安全運転を呼びかけ

まだまだ低いシートベルト着用率



梅干しなどを手渡し安全運転を呼びかけ

村では、八月七日夏の交通事故防止運動の一環として、国道四十九号で交通安全指導所を設け安全運転指導を行いました。

指導所となった農協ガソリンスタンド前には、新潟南警察署、村内交通安全協会、交通安全母の会会員及び村長らが三十名が、午後三時から約一時間にわたって通過する車を一台一台止め、ドライバーに梅干と安全運転チラシの入った袋を渡しながら「シートベルトをしっかり締めて、安全運転を」と呼びかけました。

昨年九月、道路交通法の一部改正でシートベルトの着用が義務付けられましたが、この日、指導所で通過した車のシートベルト着用状況を調査した結果、三百七十四台中、着用百二十七台で着用率は三十四％程度でした。

あなたの命を守ってくれるシートベルト。

車に乗ったら、エンジンをかける前にシートベルトを締める――これをぜひ実践しましょう。

第5回納涼カラオケ大会

片山裕子さんが有線放送大賞に

有線放送大賞を受賞した片山さん

村有線放送協会と横越村農協共催の第五回納涼カラオケ大会が、八月十八日農協会館前広場で行われ、片山裕子さん（横越下）が有線放送大賞を受賞しました。

今年の納涼カラオケ大会は、ゲスト歌手としてクラウンレコード所属の桜いく美さんと、前回有線放送大賞を受賞した長谷部幸一さん（川根谷内）を招き、十人が出場、千三百人余りの観衆を前に自慢ののどが披露されました。

審査の結果、片山裕子さん（曲名、演歌道）が有線放送大賞に、近武滋さん（小杉・曲名、男の港）が準有線放送大賞を受賞、浅見有線放送協会長から記念品が贈られました。また、敢闘賞に浅見正吉さん（沢海）、努力賞に田中武さん（沢海）、熱演賞に長谷川富男さん（小杉）がそれぞれ選ばれました。

真新しいコミュニティセンターで

小杉上子供会合宿で楽しむ

大きな悲鳴が続いた肝試し

八月三日、三十二名の子供が参加して、今年完成した真新しいコミュニティセンターで子供会の合宿が行われました。

夕方、センターに集合した子供たちは、おとうさんやおかあさんといっしょに、多目的ホールでカレーライスを食べたあと、夜になると近くのお寺の墓場で、高学年の男子がお化けや幽霊に扮装しての肝試しがあり、最初は「こわくない」と強がっていた女子も、前に進むにつれ悲鳴も思わず大きくなっていました。

二日目には、廃品回収に汗を流すなど、楽しく有意義に過ごしていました。

横越村短歌大会予告

横越村文化協会

協会短歌大会係宛締め切り九月二十五日

選者　塩井三作氏、田村忠雄氏

賞　横越村長賞、議会議長賞、教育委員長賞、文化協会長賞、選者賞互選賞

主催　横越村文化協会

日時　十月十二日　午前十時

会場　横越村公民館

作品応募方法　近作未発表三首。原稿用紙を使用。最初に住所、氏名を明記し、次に作品三首を浄書のこと。（一首目を互選用の歌とし、二首目、三首目は選者の選考とする）

応募料　作品三首応募料千円昼食代五百円を歌会当日受付で徴収する。（歌会に出席出来ない者は応募料を同封のこと）

応募先　横越村公民館内文化

9月の納税等

固定資産税	3期
国民年金保険料	3期

納期まで忘れずに納めましょう

〝愛の協力募金〟ご協力に感謝します

さる七月保護司会でお願いしました愛の協力募金につきましては、みなさんの多大なご協力をいただき、目標を上廻る二十四万二千四百三十七円の募金が寄せられました。

ご協力に厚く感謝いたします。

この募金は、あやまちをおこした人の更生のために使わせていただきます。

横越地区保護司会

自衛官募集

応募資格　18歳以上25歳未満の者

志願手続　2等陸・海・空士

願書受付　常時受付

試験の期日と試験場　願書の受付時にお知らせします。

試験科目　国語、作文、数学社会、口述試験、身体検査

入隊の時期と場所　採用予定通知書で連絡します。

任用　陸上は二年（技術関係は三年）海上、航空は三年の任用期間が定められています。希望者は二年を任期として継続任用の道がひらかれています。

技術教育　各種の技術が身につけられ資格を得ると昇任条件もよく、退職後の就職にも大いに役立ちます。

詳しいことは、自衛隊新潟地方連絡部新潟募集事務所

☎　〇二五二(46)一八八一へ